

アジア太平洋腎研究推進室ニュース



インドネシア共和国アイルランガ大学内科学教室主催の第31回CMEが5月20日から22日までスラバヤ市で開催されました。マラン市とデンバサル市からの出席も含め約700名の出席がありました。

内科の各領域におけるにおける急性期医療について、活発な討論がなされました。私は、ライフワークといえる

「History of IgA nephropathy: Bench and Bedside」を講演しました。インドネシア語はわかりませんが、スライドの表記が英語でしたので、再勉強の場としては良かったと思いました。

(アジア太平洋腎研究推進室長 富野康日己)